



ピュアフラワー新聞

2015年4月号

— Pure Flower News —

Vol.12

＊こんなにいっぱい!ユリの花をもっと楽しむ品種の知識

今回はユリのさまざまな品種についてご紹介します。
ユリの花はたくさんの品種が流通していますが、大きく分けると4つに分類されます。
ここでは4つの分類と代表的な品種をご紹介します!お気に入りの探してみてください。

オリエンタルリリー



▲カサブランカ

オリエンタル・ハイブリッドとも。代表品種はカサブランカ、シベリア、ソルボンヌなど。原種であるヤマユリやタモトユリなどを交配してできた品目。
少し花持ちは劣りますが、香り豊かでエレガント。花径も大きくボリューム感が楽しめます。

LAリリー



▲ロイヤルパレード

代表品種はアラジンズデジュール、ロイヤルパレードなど。発色が良いため、活けこみや仏花などに利用されることが多い品目です。
ロンギフローラムハイブリッド+アジアンティックハイブリッドの交配種で、現在ではアジアン～からLAに生産が移行しつつあります。

スカシユリ



▲スカシユリ

アジア原産の品種を親とし、アジアンティック・ハイブリッドとも呼ばれます。代表品種はポリアナ、レガッタなど。
他の品目と比べると香りは控えめですが、花持ちがよく、長く楽しめるのが魅力です。

テッポウユリ



▲テッポウユリ

茎の先に漏斗状の花を横向きにつけるのが特徴の品種です。観賞用、切り花用としても人気があります。
ロンギフローラムハイブリッドという品目の元になっており、テッポウユリを交配させてできた品種がたくさん存在しています。

＊創刊1周年記念!お花の写真コンテスト

ピュアフラワー新聞の創刊1周年記念として、ピュアフラワーのお花を使った「お花の写真コンテスト」を開催します!
コンテストの結果は6月号で発表。
掲載作品を送っていただいた方には、切花専用はさみと栄養剤クリザールをプレゼントします!

【応募方法】

メールで[info@pure-flower.com]宛に、画像を添付してお送りください。
件名に「ピュアフラワーお花コンテスト応募」とお書きください。

【応募締切】4月12日(日)まで。

【条件】

ピュアフラワーでお届けしたお花の写真であること。
まとめて飾ったもの、小分けにして飾ったものなど…なんでもOKです!

みなさまの力作を楽しみにお待ちしております!

＊今月のワンポイントレッスン

今回ご紹介したユリのお手入れ方法について。

ユリは香りもよく美しい花ですが、気をつけたいのは花粉です。粘着力が強く、花びらや服・手などにつくと取れないほど厄介です。
なので、花粉は早めに取り除くことをおすすめします。

花が開けば開く程、花粉がおしべに付いてくるので、花が開けかけの時に、手でつまんで、おしべを取ってあげると、指に花粉が付かずに取ることができます。

早めに花粉を取ったほうが、花としても長く楽しむことができますよ!